

令和7年度いきいきふるさと“夢”支援金事業 評価書

事業名	高齢役員のための事務局創設事業
-----	-----------------

■支所長評価

	評価項目	評価の内容
事業効果	目的の達成	本支援金を活用してパソコン等を購入・配備したことにより、統一的な文書等の作成補助に加え、地区等との連携や経験値（記録等）の累積を図るための環境が整ったことから、事務局としての環境整備に効果があった。
	地域等への貢献	過去の区内データをパソコンに集積することで、これまでのデータを一元管理することが可能となったほか、市・支所・住自協との連絡が容易になり、高齢役員の業務負担軽減を図ることができる。
	事業の継続	パソコン配備等で事務局体制が整えば、今後、区の運営も持続可能な自治活動の基盤となり得るものと大いに期待できる。多面的な有効活用と併せて、設備の劣化に対する更新についても区内で検討を進められたい。
	費用対効果	事務局の設置により、区の体制充実が図られることに加えて高齢化役員の業務負担も軽減できることから、費用対効果は高いものと評価できる。

■選考委員評価

<ul style="list-style-type: none"> ・一定の成果が認められる。 ・区が事業内容データが保存されたパソコンを所有することで、業務負担だけでなく役員個人の軽負担が軽減できる。 ・体制整備や業務負担の軽減も図られたことは評価できる。 ・地区役員のなり手不足は全国的な問題でもあり、本事業は問題解決に一石を投ずるものと言える。今後の運用の成果を見守りたい。 ・区の運営継続にパソコン活用の成果が見られる。また、区の人材不足がパソコンを習うことから解消されていけば、更なるパソコン活用の効果が期待できる。

■最終評価

概ね支所長評価のとおり

支所発地域力向上支援金事業実施報告書(自己評価)

令和8年2月12日

事業実施地区	西三才区
事業名	高齢役員のための事務局創設事業
団体名及び 代表者名	(団体名) 西三才区 (代表者名) XXXXXXXXXX (連絡先) XXXXXXXXXX

■事業概要(選考委員会の助言を含む)

<p>西三才区は高齢化が加速し近年は役員にお願いできる老年層が「パソコンやメールができない」等の理由で役員就任が極めて厳しく、区の運営継続が困難になっている。</p> <p>そこで地域力向上のためにパソコンを購入して事務局の体制を整え、文書作成等を補佐し、各種連携や経験知の累積等を担うことで役員の負担を軽減し、区組織の活性化を目指してPCを購入をした。</p>	<p>【事業完了日】 令和8年2月12日</p> <p>【総事業費】 119,800 円</p> <p>【補助金額】 89,000 円</p>
---	---

※活動状況や備品の表示がわかる写真・成果物等を別途添付

■事業効果(目的の達成度・地域への貢献度等について)

<p>パソコンを常設した事務局の創設により、老年層が区役員に就任しても、文書事務等が現在よりも数段活動しやすい業務体制が構築される。よって、この事業で高齢化する西三才地域の活性化に資することができる。</p> <p>さらに過去の区内データがパソコンに集積され、市・支所・自治協や区民連絡に利用でき、高齢化役員の業務を軽減し、誰もが役員を引き受けられる体制ができる。</p>
--

※参加人数等、数値化して効果を表せるものがあれば数値化したものも加えて記載をお願いします。

■事業評価(該当欄に○)

	予定を上回る	予定どおり	概ね予定どおり	予定を下回る
事業の内容		○		
事業の効果		○		
特記事項 (評価理由等)	最新のパソコンの購入により、市・支所等との連携はもとより、スムーズな文書事務ができる体制になった。			

■今後の取組予定

<p>令和7年度総会…区民に事務局創設を周知・承認(区規約改正)して選任。</p> <p>…パソコンに数年間の情報蓄積・支所との連携・現行の文書事務を補佐する。</p> <p>令和8年度…事務局長を選任し、事務経験者等に事務局員の就任を依頼。</p> <p>将来的に…公民館等と連携してホームページから連絡事項等がスマホで見れる体制を目指す。</p>

西三オパソコン画像

